

天草中だより



令和2年4月10日 第1号

文責：校長 豊原 康德

一丸となってがんばります よろしくお願ひします

令和2年度 天草中学校教職員一覧 (本校勤務年数 担当教科)

校長	豊原 康德 (2年目)
教頭	尾中 猛 (1年目 苓北中より)
教務	岩崎 美絵 (6年目 美術)
栄養職員	岡部 美幸 (1年目 志岐小より)
事務職員	嶋田 恵里子 (4年目)
学校主事	田中 美香 (1年目 河浦小より)
学習補助	丸野 恭子 (1年目 牛深中より)
心の教室	伊野 博子 (6年目)
学校司書	伊形 千尋 (3年目)
A L T	ルーカス・ラッシュ (3年目)

【1年部】
主任：蓮田 博忠 (6年目 理科)
担任：直江 帆咲 (3年目 国語)
担任：小田 桐子 (3年目 特別支援)

【2年部】
主任：佐佐木 仁 (1年目 音楽 **牛深中より**)
担任：田中 喜一 (2年目 保体)
副担任：荒木 夫美恵 (1年目 養護教諭
大矢野中より)

【3年部】
主任：山下 弥代志 (3年目 数学)
担任：松村 啄也 (2年目 社会)
副担任：濱崎 祐嘉 (1年目 英語
栖本中より)

<部活動担当>

野球：佐佐木 蓮田 小田
男子テニス：松村 濱崎
女子テニス：山下 直江
女子バスケ：田中 岩崎 荒木



入学おめでとう ～第19回入学式～

新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、例年より規模を縮小した形とはなりましたが、新入生、在校生、保護者、教職員が出席しての令和2年度の入学式を4月9日(木)に開催しました。今年度の新入生は9名となり、係活動など学校生活の中でのそれぞれの役割が、上級生に比べ多くなりますが、協力してがんばってくれるものと思います。



新入生氏名点呼



歓迎のことば



誓いのことば

【新入生誓いのことば 代表 福田 隼弥さん】

暖かな春を迎え、たくさんの草花が咲き始めた今日、この日。私たち9名は天草中学校へ入学します。さて、私たちは天草小学校で先輩方が残して下さった伝統を受け継ぎ、がんばってきました。3月は臨時休校になり、卒業に向け十分な練習ができませんでしたが、無事卒業式を終え、入学の日を迎えることができました。久しぶりに先輩方にお会いでき、懐かし、温かい気持ちになりました。ただ、中学校の制服を着ることがどこことなく照れくさいです。

天草中学校では、校訓「自主・協和・強健」を目標にして、先輩方が日々勉強や運動をがんばっておられます。自分たちも目標を自ら設定し、実行する力、仲間とともに助け合う力、強く健康な体をつくる力を身につけたいと思います。まだ不安で胸がいっぱいの私たちですが、小学校生活で学んできたことを大切に、これからの中学校生活に生かしていきたいです。まず、学習面では、家庭学習で予習を行い、授業に集中して取り組み、意欲的に学んでいきます。運動面では、毎日の部活動による体力づくりや最後までやり抜くたくましい心をつくりあげていきます。中学校でも一生忘れないようなすばらしい思い出ができるようがんばります。そして、自分に負けず、夢実現に向け、一步一步歩んでいこうと思います。

最後に、これから3年間お世話になる先生方、先輩方、ご指導よろしくお願ひします。私たちは、今から3年間、何事にもくじけず、挑戦し、たくさんの仲間と互いに高め合いながら、中学校生活を送ることをここに誓います。

令和2年度のスタートにあたって

今年度の天草中学校の教育活動を展開するにあたって、始業式では次のような話をしました。今年度は、新型コロナウイルスの感染状況により、行事等が当初予定から変更せざるを得ないことが予想されます。また、再び臨時休業等の措置となることも考えられ、先が見通せない中でのスタートとなりますが、このマイナスを、ぜひ何らかのプラスに転換できればと思います。

【始業式の話】

令和2年度のスタートにあたり、みなさんがんばってほしいこと、期待することをお話します。

まずは、昨年度末からコロナウイルス感染拡大を受け、長期の臨時休校となり、授業や部活動など、いろいろな活動がなくなったり、制限されるなど、大変だったと思います。しかし、世界的な現状をみても終息の気配は見え、日本も今が瀬戸際であり、まだまだ余談を許さない状況です。このコロナウイルスの問題は、いいことではありませんが、世界が結束して戦うべき問題で、地球規模で我々の生活を考える機会ともなっています。大きなマイナスの出来事ですが、このことをぜひプラスに転換できるように、この経験が今後の生活の成長につなげられるようにしてもらいたいと思います。一つ事例を出しますが、欧米ではこのコロナウイルスの問題で、アジア人種への差別事案が起きています。皆さんは今まで、水俣病問題等、病気に関連した差別問題の学習をしてきました。その学習が今後の皆さんの生活や行動で生かされるのではないかと考えています。先日の退任式で大塚教頭先生から、「先が見えない、予想できない出来事、確実な答えが見つからない出来事に対して、ベターな答えをみつけられるようになってほしい。」という話がありました。まさに、それが今です。今年度のスタートは、現状に耐え、我慢し、新たな行動を模索し、挑戦すること、これが必要です。この経験を皆さんの成長につなげ、令和2年度の天草中学校の充実に転換できるようにしてほしいと思います。

さて、令和2年度の天草中学校は、小規模校であることの強みである「全員主役・全員本気・全員成長」の教育理念のもと、いろいろな教育活動の過程及びその結果の姿として、「活・克・勝」、3つの「かつ」を目指します。1つ目の「活」は、いきいきと勢いのある姿、2つ目の「克」は精神的なたくましさ、3つ目の「勝」は、結果にこだわる意識をイメージしています。文字のイメージから「強さ」を感じますが、道徳性・人間性が育ってきている皆さんには、「強さ」を身につけてほしいという思いも込められています。昨年度のキーワードは「いい声・いい顔・いい心」でした。これはみなさんのがんばりで、多くの場面で見ることができましたし、私自身は達成できたと感じています。今年度のキーワードは、「活・克・勝」です。この姿がいっぱいになることを期待しています。この令和2年度もしっかりがんばっていきましょう。

